

未来社会創造事業 探索加速型探索研究

事後評価結果

1. 領域

「持続可能な社会の実現」領域

2. 重点公募テーマ

将来の環境変化に対応する革新的な食料生産技術の創出

3. 研究開発課題名

3次元組織工学による次世代食肉生産技術の創出

4. 研究開発代表者名(機関名・役職は評価時点)

竹内 昌治(東京大学 大学院情報理工学系研究科 教授)

5. 評価結果

本研究開発課題が取り組む食肉生産技術は他の研究動向と比較して、大量培養、組織構築と言う野心的で先行性を有している。加えて社会実装を見据えた受容性の観点での課題確認やコストダウンを目指した挑戦的な研究開発など、革新的な食料生産技術の創出を実現しうる具体的な目標に向けた研究開発を推進した。

特に、探索研究期間において、参画企業と密な連携のもとコストダウンの目標値を緻密に試算されており、事業化を念頭とした計画および適切なPOCの検討がなされていると評価した。また、他技術との差別化が期待できる塊肉の創出に向け、大量培養可能な条件を発見し、三次元組織の形成を可能とする手法を実現するなど、独自性の高い技術確立が適切に計画されていた。

以上